

うら悲しき日々



ありまわしお



「もう…自分に嘘をつくのは止めて!!」
心の中でもう一人の
私が叫んでいました



今晚は…
竹田さん!



いらっしやい
ませ!







えっ!?

美帆：
本当は
悪い子なの

政俊さんの
前ではマジメで
素直な子を
演じてただけ…

本当は男好きで
声を掛けられる
と平気で付いて
行く女なの…

お願い!!
悪い事をした
美帆を
お置きして
ほしいの!

本気…
か

ハイ…







や...止めて
下さい

動くなよ
.....
ギュ
ギュッ



お前の様な
悪い子はこの
中で

しばらく
反省して
いなさい



静かに
してるんだぞ
.....



ああ…
身体は
冷えているのに
……

アソコだけが
燃える様に
……熱い

でも…美帆は
悪い子だから
感じちゃ
駄目なの

こんな
惨めな姿が
美帆には
お似合い
なんだから

お前の
恥かしい
姿を…

他の人にも
見せて
やるよ

カチヤ

ガッ

コッ

コッ



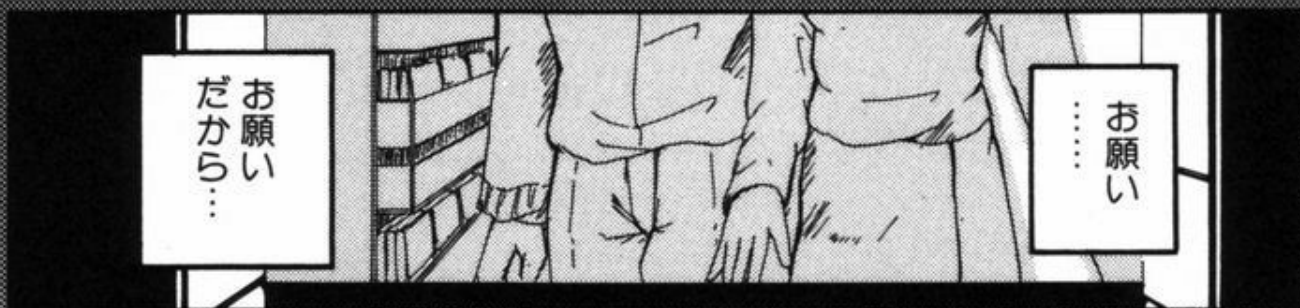
どうしよう…
このままだと
人に見られ
ちやうよ…

お願い
コ・コを出して
もらうまで
誰も来ないで…



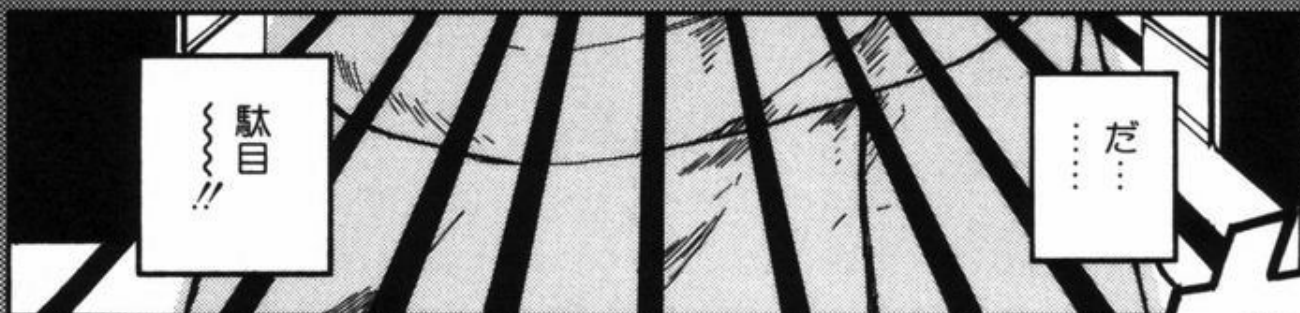
あつ
…

来ないで
…



お願い
…

お願い
だから…



だ
…

駄目
…
!!



ん
…



とっても
臭い……
美帆の
オシッコです

汚した罰だ！
自分の身体で

綺麗に
するんだ

……
ハイ……

と
ち
ゅ

と
ち
ゅ
と
ち
ゅ

これからは
お前の事を
人間・モツプと
呼んでやる

はあ

はあ





外側も
温かくして
やるよ

内側が
温まった
だろうから…



あ…
温かくて
気持ちいい



その時…私は
本当の自分を
取り戻せた
事を

素直に
喜こんで
いました…



